

7. 広島県

県立広島病院周産期オープンシステム ポスター

地域の産婦人科と県立広島病院が連携する

ご存知
ですか?

周産期

しゅうさんき

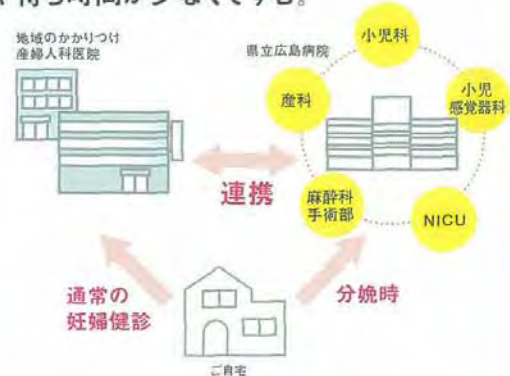
オープン システム



健診は近くの産婦人科で受けて、
分娩は専門的態勢の整った病院で行う
「周産期オープンシステム」。
アメリカやヨーロッパでは一般的な
健診、分娩のスタイルとして
定着しています。

周産期オープンシステムによる妊婦さんのメリット

- 通常の妊婦健診は、かかりつけの産婦人科医院やクリニックで、都合の良い日時に受けられる。
- 自宅に近い施設で健診を受けられるので、通院時間や待ち時間が少なくてすむ。
- 妊娠中に急な異常がおこった時には、いつでも分娩予定の専門病院で対応してもらえる。必要があれば入院もできる。
- 分娩は設備やスタッフなど態勢の整った専門病院で管理してもらえる。
- 母親学級なども分娩予定病院に通院している妊婦さんと同じように受けることができる。
分娩の時にあまり顔なじみでない医師や看護スタッフに診てもらうことに不安や心配を感じる方もおられると思いますが、健診施設と分娩病院の連携が十分にできていれば医学的には大きな支障はありません。



「周産期オープンシステム」は厚生労働省の補助を受け、「周産期医療施設オープン病院化モデル事業」として平成19年度末までの期間実施します。